

3月の 広島中央保健生活協同組合だより

けんこう

2016年 3月号

2016年1月31日現在
組合員数 34,768人
出資金 12億1,832万円
発行責任者 生協広報委員会

No.516

広島中央保健生活協同組合

編集部連絡先

〒733-0031

広島市西区観音町16-19

電話(082)-532-1264

FAX(082)-532-1267

アドレス

http://www.hch.coop/

Facebook

「広島中央保健生活協同組合」

法人理念

ともにいのちを大切にし、
みんなが健康で安心して暮らせる社会をつくります。

取り組み方針

- 1.安心・安全な医療・介護・福祉の事業に取り組みます。
- 2.協同の力で、安心して暮らせるまちづくりに取り組みます。
- 3.憲法を守り、平和を守る運動に取り組みます。

開院して半年を経過し、この間、地域の組合員、ボランティアをはじめ多くの方々に大変お世話になりました。心から感謝しております。



広島中央保健生活協同組合
福島生協病院院長
田代 忠晴

新病院オープン後、半年を振り返って



外來では旧内科クリニックからの慢性疾患の患者様にまだまだご不便をおかけしています。当院の理念である「患者の立場に立って」改善をはかりたいと全力を挙げております。組合員や地域の方々、近隣の事業所の健康診断では利用者が増え、健康づくりに新しい健診施設がお役に立っていると思えます。療養環境の快適さを増した病棟は昨年末から1月にかけて、新病院が目標とした病床利用率96%にほぼ達し、地域の医療機関からの紹介など多くの患者様の入院ニーズに応えました。昨年10月から新規事業としてスタートした回復期リハビリテーション病棟（6階）と地域包括ケア病棟（4階）はほぼ満床で在宅復帰をめざす患者様にご利用いただいております。また、一般病棟（3階、5階）も急性期の入院患者様を受け入れております。引き続き在宅支援病院として新病院では在宅診療部と病棟が連携して在宅医療を支えます。

この半年間は、地域包括ケアを支える新病院の医療内容とシステムづくりを進めました。福島生協病院の発案となった福島診療所の開

設から61年目を迎え、新たな陣容で地域の医療要求に応えて頑張る決意です。

掲示板

無料法律相談のご案内

3月12日(土)、福島生協病院相談室にて無料法律相談を行います。ご希望の方は下記までご予約ください。

お申込み

福島生協病院 医療相談室
☎082-292-3171(代)



心の窓

私の趣味の一つがガーデニングです。自宅のわずかばかりの空き地に主に果樹や、山野草を植えて、季節のうつろいを楽しんでいます。

異変を感じたのは昨年、年明けの頃でした。

毎年この時期には水仙が芽吹き始め、花が咲けばふくよかな香りが漂います。が、2月になっても、3月になっても芽が出てこないのです。土を掘り起こしてみると肝心の球根が全て腐っているのです。

これからは最悪でした。次から次へと長年かけて育てていた花木や草花が全て根腐れを起こし枯れてしまふのです。あわてて出入りの植木屋さんに尋ねると土が腐敗菌に侵されているので、土を全部入れ替える以外対策はないとのこと。

残念ながらそんな大きな工事は出来ないもので、当分は様子見ということになりました。

この話、なにかに似ていると思いませんか。

Aさんの登場以来長年かけて守ってきた憲法が信じられない様な窮地に立たされています。当分様子見では治る見込みは無いようですね。

早急に根本的な対策が必要なようです。

(モーちゃん)



ねこの意見が出てきました。福祉生協の活動そのものだよとわかりやすい、それは医療

いのちの章典実践交流会

昨年引き続き今年も生協利用委員会の主催で、1月29日に「いのちの章典実践交流会」を開催しました。雨模様の中でしたが、組合員と職員とで78名の方に参加していただきました。

交流会前半では、7人の方から、交流会テーマの「組合員と職員の協同の力」や、サブテーマの「医療福祉生協の魅力再発見」に基づく日頃の活動の報告を受けました。ポフンティアの会や利用委員会が事業所と協力して、安心して病院診療所を利用できるような環境づくりをすすめている実践や、地域でのたすけ合いの活動新福島生協病院の回復期リハビリテーション認知症カフェの紹介など、大変多彩で心あたたまる実践の報告ばかりでした。後半のグループ討議では、新



しくなった福島生協病院に入院してみたらとても快適で、退院したくなかったという方などもおられ、参加者の「協同の力」で、多くの方が参加してよかったですという集会にできました。大変ありがとうございました。(生協利用委員会)

■ 実践交流発表一覧 ■

- ①「利用委員会ですっと続けてきた学習会」
生協歯科ひろしま利用委員会／和田 久美子さん
- ②「組合員活動における五日市支部と五日市事業所の連携」
コープ五日市診療所／下久保事務長
- ③「患者さんの心を和ませて10年 玄関展示」
生協さえき病院ボランティアの会／斉藤 哲三さん
- ④「新病院のいきいきボランティア活動」
福島生協病院利用委員会／菊田 早苗さん
- ⑤「生まれ変わった6階病棟！」
福島生協病院6階病棟(看護師)／堀内 瑞恵さん
- ⑥「『たすけ合いの会』活動スタート」
己斐上支部／田中 さき子さん
- ⑦「認知症地域支援推進員の位置づけと役割」
観音地域包括支援センター(看護師)／石丸 和子さん

出資金動向

組合員増やしは1月は74名で3桁には届きませんでした。出資金ふやしは778万円と1,000万に届きませんでした。しかし、純増は6,000万を超えました。

純増1億円目標を目指し年度末まであと1ヵ月、支部・職場目標達成に向けてガンバロー!

特別増資
キャンペーン
実施中!



子育て広場 **コープ** 3月の予定

のびのびクラブ



日時 毎週水曜日 10時~12時

場所 生協けんこうプラザ5階

- 3月 第1週 2日 わくわく絵本の世界
- 第2週 9日 疲れた体にストレッチ体操
- 第3週 16日 親子で楽しむ日本語・英語手遊び
- 第4週 23日 お楽しみ会
- 第5週 30日 お休み

※企画内容は事情により変更となる場合があります。

増資キャンペーン

2016年3月まで

ラスト一か月

A コース 1口 100万円

- ・脳ドック利用券(MRI)
- ・肺がん検診(胸部CT)
- ・女性検診(乳がん+子宮頸がん)
- ・1万円分の健診割引券

- ・音波振動歯ブラシ(電動歯ブラシ)

※どれか一つお選び頂けます。

B コース 1口 50万円

- ・乳がん検診
- ・男性検診(腫瘍マーカーセット) 消化器系+膀胱系+前立腺がん
- ・5,000円分の健診割引券

- ・ねむり時計
(「睡眠時間」「起床時刻」「就床時刻」「寝つき時間」「起床にかかった時間」から、あなたの眠りにアドバイス)

※どれか一つお選び頂けます。

C コース 1口 30万円

- ・胃がんリスク検診(血液検査)(ピロリ菌・ペプシノゲン)
- ・子宮頸がん検診
- ・動脈硬化チェック(エコー)
- ・3,000円分の健診割引券

- ・高級タオル(今治タオル)

※どれか一つお選び頂けます。

D コース 1口 10万円

- ・血液サラサラ度チェック(脈波)
- ・お口のお手入れグッズ
- ・1,000円分の健診割引券

- ・生協オリジナルタンブラー

※どれか一つお選び頂けます。

※写真はイメージです。



けんこうチャレンジまとめ

「けんこうチャレンジ2015」は、広島県生活協同組合連合会の主催で、広島県内3つの医療福祉生協（広島医療生協、福山医療生協、広島中央保健生協）が共催するという形で初めて実施しました。組合員だけではなく広島県民を対象に子どもから大人までの幅広い世代で楽しみながら、気軽に健康習慣を身につけ、健康寿命を延ばす取り組みとして広島県内全域で5,000人の普及をめざしました。

私たち中央保健生協では1月に実行委員会をたちあげ、3生協合同会議で他生協の教訓に学びながら進めていきました。以前のように機関紙に折り込むのではなく、組合員の手渡しによる呼びかけを行うことにしました。申込カードを集め、報告カードも手集めで回収を原則に2,000人を目標として6月の総代会に提起しました。

9月末まで各支部、各職場で取り組みを続け、申込者1,540人まで普及を広げました。11月末の終了後からは回収を始めましたが、報告カードをなくしたり、取り組めていなかったりと、回収は不十分で627人になりました。

報告カードには「目的を持ってやると続けられた」「目標を立てて日々やることの大切さを確認した」「記録することで毎日頑張れた」「夫婦、家族、仲間と声をかけながら楽しくチャレンジできた」「しっかり取り組み健康的な生活ができた」「習慣として身につくつある」「よい企画に感謝です」などの声

けんこうチャレンジコース別応募数

コース名	応募数	内容	内容数
1 運動	511	ウォーキング	175
		ストレッチ	76
2 食	185	毎日朝食	62
		野菜たっぷり	44
		塩分控えめ	9
3 歯	242	はみがき	155
		あいうべ体操	21
4 脳	119	日記	26
		音読	22
5 禁煙禁酒	52	休肝日	14
		禁煙	6
6 心	200	スマイル	59
		就寝時間	49
7 キッズ	167	早寝早起き	31
		お手伝い	21
8 健康法	107	体重計	38
		血圧計	25



第10回 子育て応援企画

「今からでも遅くない子育て」

子どもの成長に伴い、喜びだけでなく不安や悩みもでてきます。そんな不安は一人で抱え込まず、講演を聞いて子育てのヒントをいっしょに学びませんか?ご参加お待ちしております。 ※託児あり

日時：3月26日(土) 13:30~15:00
 場所：生協けんこうプラザ5階 定員：100名
 講師：池添 素先生(NPO法人 福祉広場 理事長)
 後援：ひろしま子ども夢財団、広島市文化財団
 申込締切：3月16日(水)
 お問い合わせ先・申し込み先：広島中央保健生協 組織部
 電話：(082)532-1264 FAX:(082)532-1267
 MAIL:soshikibu@hch.coop



が寄せられ、成果も出ています。

2016年は今回の教訓や改善点を集約して、誰でもおススメできるよう事前の学習もして、学校関係者と子どもへの普及について相談するなど取り組みを工夫して、さらに多くの県民に広げていきます。

健康づくり委員長 浅井美智子



第21回健康づくり学会のご案内

～みんなで広げよう!!すこしお生活～

日時：3月17日(木) 10:30~15:30
 場所：生協けんこうプラザ 5階ホール
 (西区観音町16-19)

記念講演：13:30~14:40

日下医院 院長 日下 美穂先生
 「健康の大原則 減塩はもう常識!!
 子どもも大人も積極的減塩行動を」



各支部・班からの多彩な健康づくり活動の報告が充実!楽しい健康づくり活動報告を聞き、各支部でも更なる取り組みをスタートしてみませんか?今回は職場からの報告も準備しています。新しくなった福島生協病院の健診センターについての紹介や、観音地域包括支援センターからの活動紹介もあります。

2016年度 総代選挙公示

2016年(平成28年)2月1日
 広島中央保健生活協同組合 総代選挙管理委員会 委員長 田邊 温美

広島中央保健生活協同組合定款第44条および第45条にもとづく2016年度の総代選挙を下記のとおり実施します。

- 立候補受付期間 2016年3月21日(月・祝)~2016年4月11日(月)
- 選挙区

選挙区	定数	地域名	支部数
西部ブロック	47	広島市佐伯区、廿日市市	5
中央ブロック	87	広島市西区	10
東部ブロック	72	広島市中区、南区、東区、安芸区、安芸郡他	10
職員	4		
合計	210		25

- 投票日 2016年4月12日(火)

*上記の選挙区と定数をもって、広島中央保健生協の組合員を対象に総代選挙を行います。
 *立候補資格 2016年1月31日現在、広島中央保健生協の組合員であること。
 *立候補を希望する方は選挙管理委員会に立候補届けを行ってください。
 *立候補者が定数内の場合は無投票当選とします。

広島中央保健生活協同組合総代選挙管理委員会
 広島市西区観音町16-19 生協けんこうプラザ4階
 広島中央保健生協組織部 ☎(082)532-1264

広島中央保健生活協同組合 第61回通常総代会公告

2016年2月1日
 広島中央保健生活協同組合 代表理事 理事長 藤原 秀文

広島中央保健生活協同組合定款第50条にもとづいて、下記のとおり第61回通常総代会を開催します。

日時 2016年6月18日(土)
 13時30分~17時00分

場所 生協けんこうプラザ 5階 会議室・多目的ホール
 〒733-0031 広島市西区観音町16番19号



診療のごあんない



(2016年3月から)

受付時間			月	火	水	木	金	土	
福島生協病院 082-292-3171 (健診:082-292-3215)	午前	8:30~11:45 診察は9:00~	内科	大津	多比良	高岡	石橋	藤原	大学
				宮庄	楠本	飯田	保手浜	濱本	交替
				藤原(予約)	神尾	宇野	神尾	石橋(予約)	交替(予約)
				高岡(予約)	藤原(予約)	藤原(予約)	世戸(予約)	高岡(予約)	交替(予約)
				多比良(予約)	石橋(予約)	石橋(予約)	高岡(予約)	多比良(予約)	
				保手浜(予約)	高岡(予約)	楠本(予約)	多比良(予約)	大津(予約)	
				楠本(予約)	飯田(予約)	大津(予約)	濱本(予約)	琴崎(予約)	
			健診	伊藤	保手浜	山本	山本	伊藤	石田・佐倉
			外科	北口	田代	北口	北口	田代	9:30~交替 10:00~診察
					9:30~原田		9:30~原田		
整形外科	長谷川	11:00まで杉本	11:00まで長谷川	長谷川	杉本	交替			
	杉本(予約)			杉本(予約)	長谷川(予約)				
産婦人科	交替		交替		交替	交替(第2・4週休診)			
眼科	岡野	岡野	岡野	11:00まで岡野	岡野	交替 (第2週休診)			
	松浦	松浦	松浦	11:00まで松浦	松浦				
耳鼻咽喉科	川真田	川真田	川真田	川真田	川真田	川真田(第2週休診)			
皮膚科	高坂				戸田	交替			
泌尿器科		9:30~金岡		10:00~亭島		交替			
午後	13:45~16:45 診察は14:00~	内科	石橋(予約)	世戸(予約)	石橋(予約)	藤原(予約)	高岡(ペースメーカー)		
			多比良(予約)	大津(予約)		叶(予約)	多比良(予約)		
			飯田(予約)			石橋(予約)	大津(予約)		
		外科				田代・原田			
整形外科					装具外来 予約制				
眼科	岡野				松浦				
耳鼻咽喉科	川真田	川真田	第2・4週 補聴器外来	川真田					
夜間	16:30~18:00 診察は17:00~	内科				藤原/石橋(予約)			
午前	8:30~11:45 診察は9:00~		佐伯	佐伯	佐伯	佐伯	佐伯	佐伯(第2・4週休診)	
			西川		西川		西川		
			(予防接種)	(予防接種)		(乳児健診13:30~)	(予防接種)		
午後	14:00~15:00								
午後	15:30~18:00		佐伯	17:00まで佐伯	佐伯	佐伯	17:00まで佐伯		
午前	8:30~11:30	内科	今川	高橋	今川	今川	今川	11:30まで交替	
			高橋	保子	高橋	高橋	保子		
			保子	山本	保子	山本	山本		
			平岡	藤野	平岡	松井	平岡		
				松井	松井		松井		
		午後	11:30~16:30	内科	今川	今川		高橋	今川
			山本	高橋		保子	高橋		
			平岡	山本		松井	平岡		
				松井		平岡			
				(平岡)					
夜間	16:30~19:30	内科	高橋	今川		今川	高橋		
		山本	保子		保子	山本			
		松井	平岡		平岡	松井			

受付時間			月	火	水	木	金	土	
午前	9:00~12:00	内科	重本	福山	中村	叶	高内	高内	
			沼本	荒井		荒井		交替	
			福山	重本	重本	福山	福山	服部10:30~(月2回)	
			荒井	根本	南方	根本	伊藤		
		整形外科	倉員(初診)三好(再診)	三好	倉員	三好	三好	交替 10:30まで	
午後	15:00~17:00	内科	高内	重本	南方		14:00~17:00 伊藤		
		整形外科	倉員		倉員		倉員		
夜間	17:00~18:30	内科	高内				17:00~20:00 福山		
午前	8:30~11:30	内科	末井	末井	末井	末井	末井	末井	
			星	星	星	星	星	星	
			高浜	高浜	高浜	高浜	高浜	高浜	
		午後	13:30~17:00	内科	末井	末井16:00まで	末井		星16:00まで
			星	高浜16:30まで	星		高浜		
			高浜		高浜				
夜間	17:00~19:30	内科		17:00~末井			16:00~末井		
				16:00~星			17:00~星		
				17:30~高浜					

受付時間			月	火	水	木	金	土
午前	9:00~12:00	内科	佐々木(敏)	佐々木(敏)	佐々木(伸)	佐々木(伸)	佐々木(敏)	佐々木(敏)
								佐々木(敏) (第1・3週休診)
午後	15:00~16:30	内科	佐々木(敏)		佐々木(敏)			
午前	9:00~12:00	内科	世戸	世戸	世戸	福島生協病院医師	世戸	世戸(第3週休診)
			世戸		世戸	世戸	世戸	
			世戸		世戸	世戸	世戸	
夜間	18:00~19:00	内科					世戸	

わがまち **散歩** ズッコケ3人組 石像 Vol.41

駅舎に隣接する位のところに台座があり、人間より大きく造られた石像が3体あるのですぐわかります。

石像の謂われは、那須正幹(ナスマサモト)さん執筆の児童書「ズッコケ三人組」が己斐を舞台にして描かれていることを記念して作られたものです。

三人の石像は、小説に出てくる主人公で山中正太郎(ハカセ)、奥田三吉(モーチャン)、八谷良平(ハチベイ)と名前がついています。

石像に着せてあるマントは女子学生(中学生か高校生か)がグループで着せかえているそうです。時には帽子をかぶったり、えりまきをしたりします。服も時々着かえるし、暖かくなれば服を着なくなることもあります。

忙しく通行する駅前にホッとする石像です。いつまでも温かく見守って大事にしていきたいものです。

駅前の石像は架空のものですが、女子学生が作って着せている服は四季と天気に合わせて実体があります。女学生の努力、立派です。



ズッコケ3人組 石像 西区 JR西広島駅 駅前広場

職場探訪

● **福島生協病院医事課の仕事**

医療事務とは、受付・会計業務、保険請求業務が主な仕事です。ただし、保険制度や医療費に精通するだけでなく、業務を通してあらゆる情報を整理し、病院の経営改善や患者サービスに繋がるような提案ができる幅広い総合的な知識が求められています。



スタッフは18名で基本的な業務は、大きく分けて以下の三つです。

- ①**受付業務** 患者様にとって病院の顔です。患者様への最初の対応をいたします。外来受付はもちろん、入院患者様の病棟への案内、救急車の受け入れ対応、体調が悪い方への車いすの提供など、患者様ごとに異なる対応をしています。
- ②**会計業務** それぞれの保険の種類により、さらに外来・入院によって、窓口の支払い額が異なります。投薬料、注射料、検査料などの多岐にわたる複雑な計算に加え、正確さが要求されます。外来と違い入院の場合は、スピードはあまり要求されない代わりに、診療内容が濃厚で請求金額も高額なため、算定に際しては細心の注意を払っています。
- ③**保険請求業務** 定期的に行われる保険制度、薬価基準、保険点数などの改正に加え、保険の種類、公費負担制度などによって、保険請求業務はますます複雑化しています。病院内のあらゆる部門と連携しながら、正確で適正な報酬額を算定しています。

患者様にとっては診療経過がもっとも気にかかる点ですが、治療費も心配の元です。高額療養費制度や各種公的補助制度の利用、公費負担医療の可能性などについて医療ソーシャルワーカーと連携してご相談に応じます。また、支払いの頻度、支払期限および納入方法についてもお気軽にご相談ください。



介護保険学習会 懇談会

観音地域包括支援センターと、福島・都・観音天満支部の懇談会を開催

2月2日(火)に、観音地域包括支援センターの職員5名と、この包括支援センターの管轄する地域にある支部(福島・都・観音天満支部)のみなさん8名、理事会や組織部からも参加して、総勢22名が集まり、地域づくりに向けて懇談を行いました。まずは、組織部より医療福祉生協の「地域包括ケアづくり」の理論と実践の状況について報告し、続いて、観音地域包括支援センターより、介護保険の制度の変更・広島市で「新しい総合事業」というものが始まること、そして、観音地域包括支援センターがすすめている活動について報告を受け、懇談へと進みました。

観音包括支援センターには、この地域での「運動ができる、通いの場」づくりのために、「地域介護予防拠点整備促進事業」なる事業の担当者が配置されています。この事業では、包括支援センター職員は



きっかけをつくるだけで、住民主体の取り組みへと進展させるということが目的とされています。費用のことなどいろいろ質問なども出ました。2月5日にいきいきプラザで予定されている1回目の集まりにまずは参加してみようということになりました。

介護保険学習会始まる

西部ブロックでは2月5日生協さえき病院で第一回「地域包括支援センターの役割～暮らしに困ったときは地域包括支援センターへ」とのタイトルで、広島市三和地域包括支援センターの久保田センター長より分かりやすく話していただきました。

地域包括支援センターの上手な活用法、健康寿命をのばしていくコツ、介護保険の活用法など、ところどころに脳いきいきのゲームを入れながら楽しく学びました。27人の参加者からは「楽しく勉強できました。」「健康寿命を延ばすように頑張ります」などの感想が寄せられました。

中央ブロックでも2月5日生協けんこうプラザにて油野井口台・井口地域包括支援センター長から「地域包括支援センターの役割」についてお話をいただきました。参加者からは具体的なお話でとても分かりやすかったと好評でした。

介護保険制度が改定され、これからの自分の問題として関心も高く、28人の参加者のみなさんは、熱心に聞いておられました。



組合員の輪

笑って歌って新年会 安芸中央支部



1月14日、安芸中央支部は楽しい楽しい新年会を開きました。まず健康チェックを行ったあとは、笑いケアー体操、初めて経験する人も多く、「何をさせられるん？」と怪訝そうでしたが、すぐに大笑いの渦となり、隣の会場の心配をするほどでした。

そして、ギターがうまい組合員さんのエスコートでたちまち歌声喫茶に。まさに今流行りの朝の連ドラのテーマ「365日の紙飛行機」から始まり、参加者の青春時代の歌、そして童謡で大いに盛り上がりました。

新年会で決意新た 福島支部



夜が明けると雪景色、広島では珍しく積雪した1月19日、福島支部の新年会が開かれました。足元の悪い中にも関わらず、25名が参加、久しぶりに会う参加者もあり、楽しく交流しました。

福島診療所(のちの福島生協病院)初代院長の中本康雄先生が乾杯の音頭を取られ、昨年、新病院が完成したことをみんなで祝いました。

ゲームで盛り上がり交流も深め、最後の支部長の挨拶では、雪の中、たくさん集まっていたことへの感謝、そして、新病院を地元の支部として支えて行こうと決意を新たに語られました。

新年会 元気に開催しました すこやか会

すこやか会(すこやかな老後を作る会)は、1月14日(木)に恒例となっている「新年のつどい」を、約40人が集まり開催しました。まず、専務理事と元理事長の新年のあいさつを受けました。日本の高齢者を取り巻く状況や広島中央保健生協の現状など報告されました。その後、お弁当を食べながらの歓談をしました。そのあいだでは、元広島交響楽団の組合員さん二人によるヴァイオリン演奏で、美しい音色に癒され、その伴奏によるなつかしの唱歌などを歌い、楽しく和やかな時間を共有しました。そして、まだまだ長生きして、よりよい世の中にしていこうと確認し合いました。



生協創立60周年記念事業 「けんこう」読者投稿企画

「生協に出会ってよかった」

観音支部 湯岡 修司

創立60周年おめでとうございます。私が生協組合員になって30年ちょっとになりますが、その動機が購買生協だったのです。購買生協(今の生協ひろしま)を紹介してもらったのが知人の勘違いで保健生協の購買を紹介してくれたのです。というのも当時、当生協でも購買生協と同じようなことをしておりました。「医食同源」ということだったのでしょか。

加入してから知人の勧めで夜間の開催ということもあり保健講座を5回ぐらいのシリーズで受けたり、班会に参加したりして組合員の活動の様子が段々とわかるようになりました。

私もこれまで2回程福島生協病院へ入院しましたが、先生の的確な治療と看護師さん方のてきぱきとした行動、やさしさと親切さにふれ、ありがたく思ったことでした。

組合員になる前から当時、ちまたでは生協の看護師さんは親切でやさしいと評判でしたが、これは現在でも生きていました。

医療生協に加入して今の医療制度のことや、病気のことなどについても随分詳しく知るようになりました。

思わぬことから組合員になりましたが、今では家族全員が組合員になり、病院のお世話になっています。我が家の「かかりつけ医」です。

組合員になって本当によかったと思っています。

おたより募集

川柳、俳句、短歌

次号4月の川柳のお題は「入学」、5月号は「こいのぼり」です。自由演題でも結構です。

その他、「私の家族(ペット)」を募集しています。写真と簡単な紹介文を編集部までお送りください。また、おたよりは、ハガキ、ファックス、電子メールにてお寄せください。掲載させて頂いた方の中から、抽選で5名の方に図書カードをプレゼント。たくさんのおたよりお待ちしております。当選は発送をもって代えさせていただきます。

けんこう読者投稿企画

「百歳万歳」…百歳に近い元気な組合員を紹介したいと思います。「わたしの趣味、特技、生きがい」…こんな凄い組合員がいるよ、という紹介があれば、ご連絡ください。もちろんご自分のことでも結構です。「わたしの健康法」…健康のために心がけていること、やっていることなど

文字数

原稿用紙1枚程度(約400字)

応募方法

郵便か電子メールでお送りください。お名前、ご住所、電話番号をお忘れなく。

宛先

733-0031 広島市西区観音町16-19-4F
広島中央保健生協 組織部 けんこう編集係
E-mail:soshikibu@hch.coop

俳句・山柳

お題：桃

幼な増え桃の節句の華やげる

油野はつ枝

昔はね桃の恥じらいあったのよ

ななかまど

ため息は昔もも色今グレイ

からたら

自由句

海光る 遠くに霞む安芸の山

協子

和歌

「幼児から青春までがズーツと戦争じゃった」

七十年前をばあちゃんに語る。

杉原東良子

理事会より

- 2月～3月で、生協組織建設を進める「ラストスパート月間」に取り組みます。各支部・各事業所が立てた年間目標達成に向けて頑張りましょう。10月～11月で取り組んだ「けんこうチャレンジ」修了記念品のお渡し活動を通じて、健康づくりやつながりづくりの輪を広げていきましょう。
- 旧福島生協病院の北棟を解体した跡地で、2月中旬より、病院第3駐車場と駐輪場がオープンします。
- 社保委員会より、戦争法の廃止を求める2,000万人統一署名を、いつでもどこでも取り組もうと提案されました。
- 2015年度のみなし自由脱退の公示を行うことを承認しました。